

11

ナルニア国物語 2

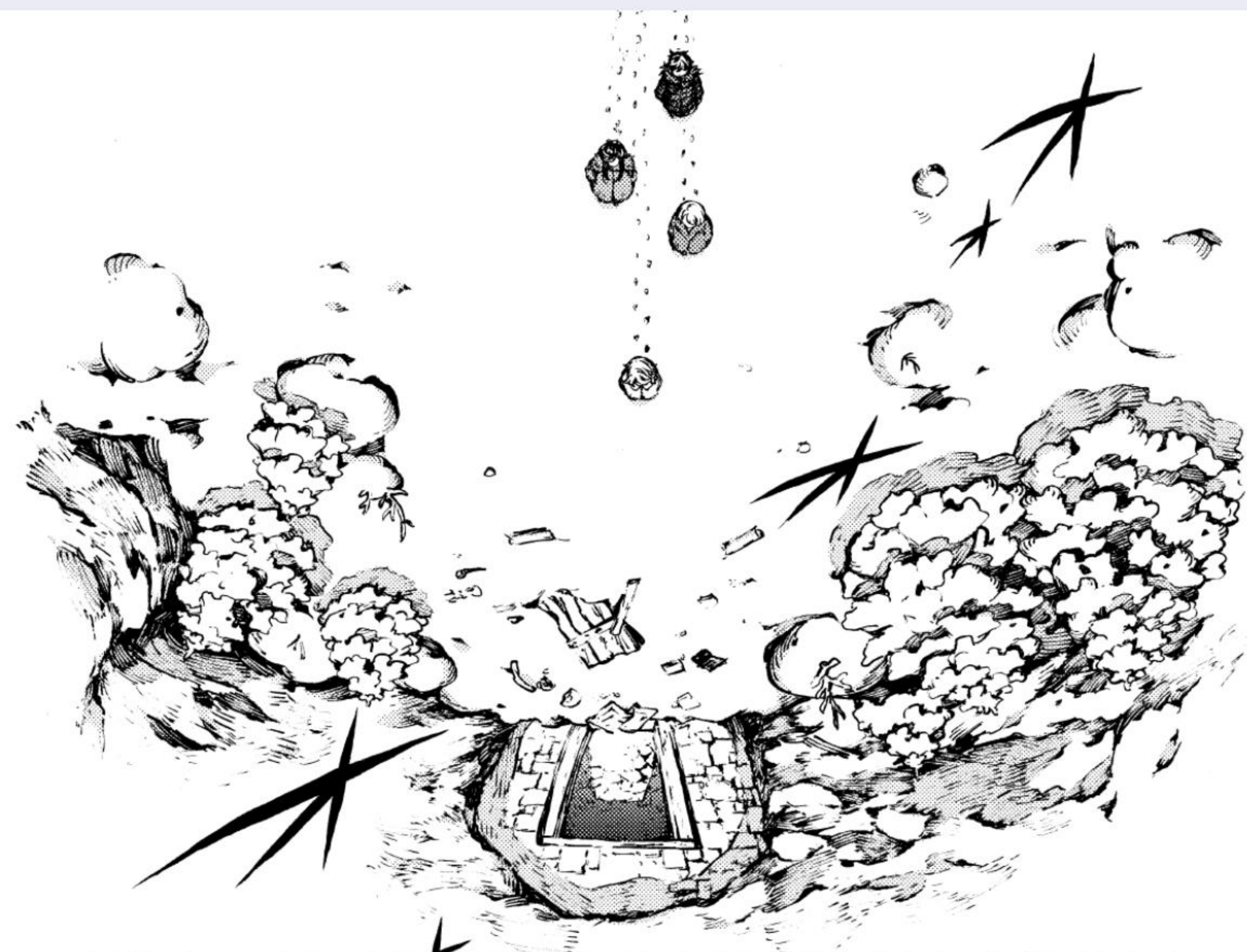
ライオンと魔女と衣装だんす

C・S・ルイス

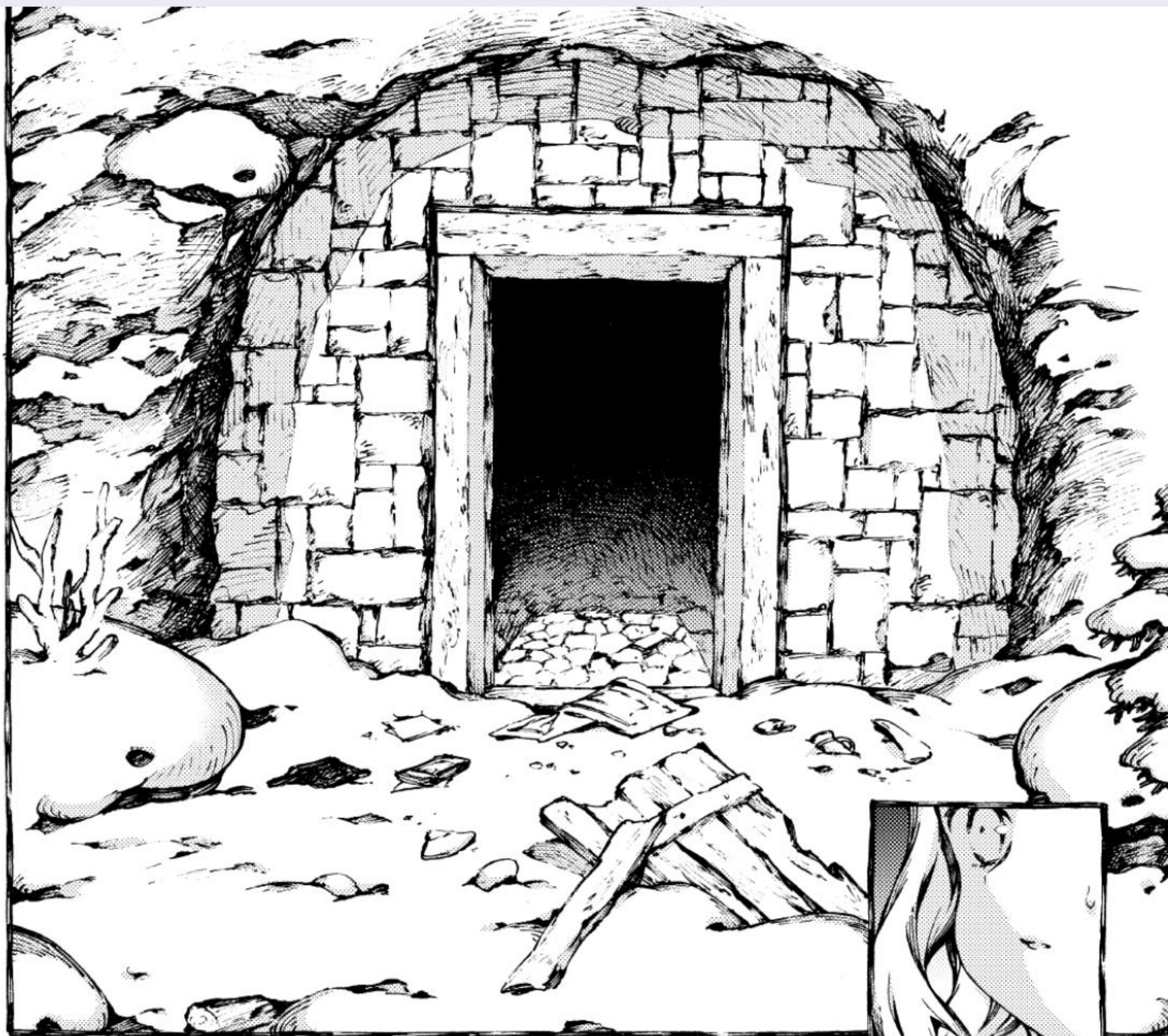
土屋京子・訳

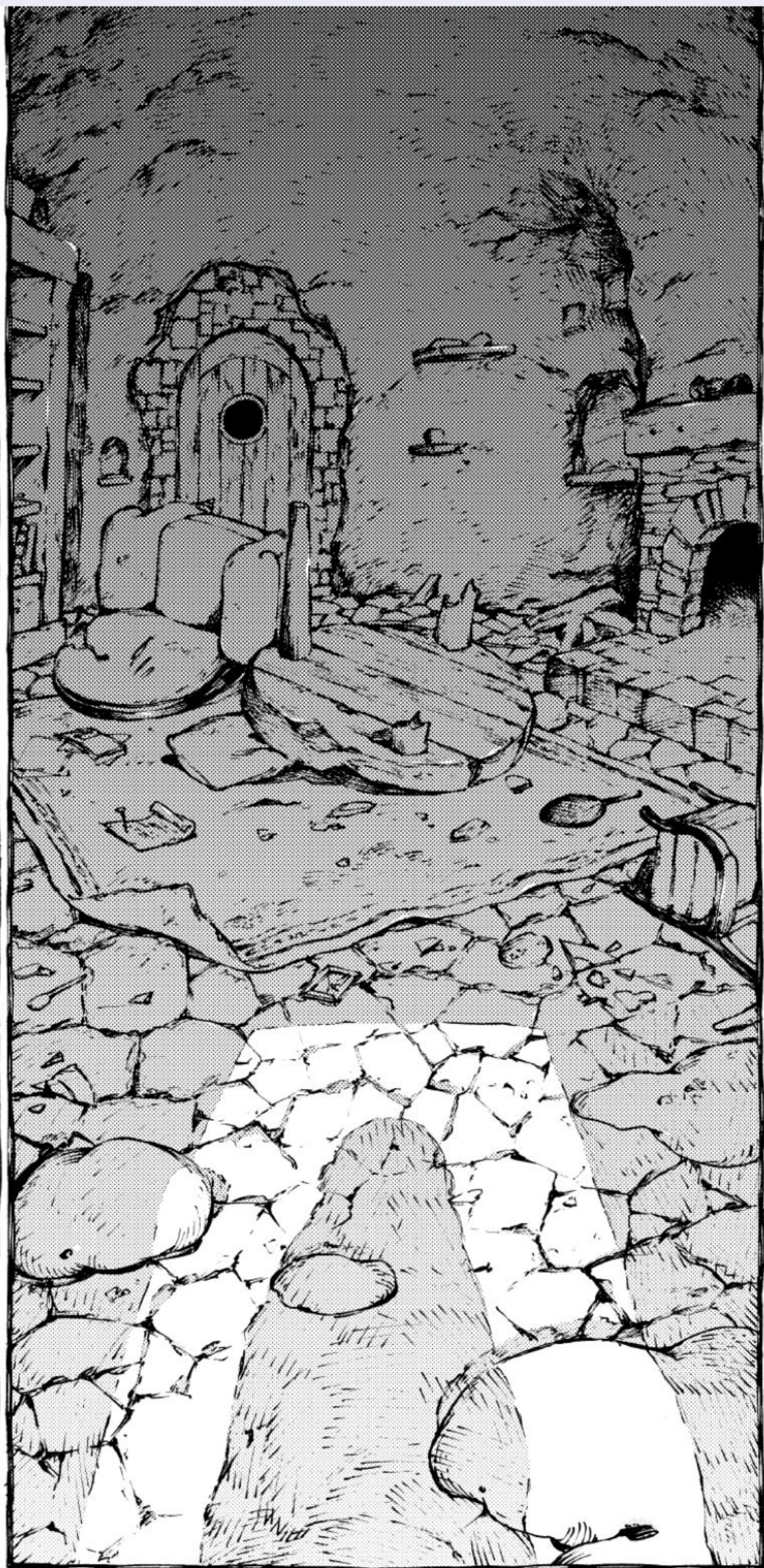
玉樹庵・画

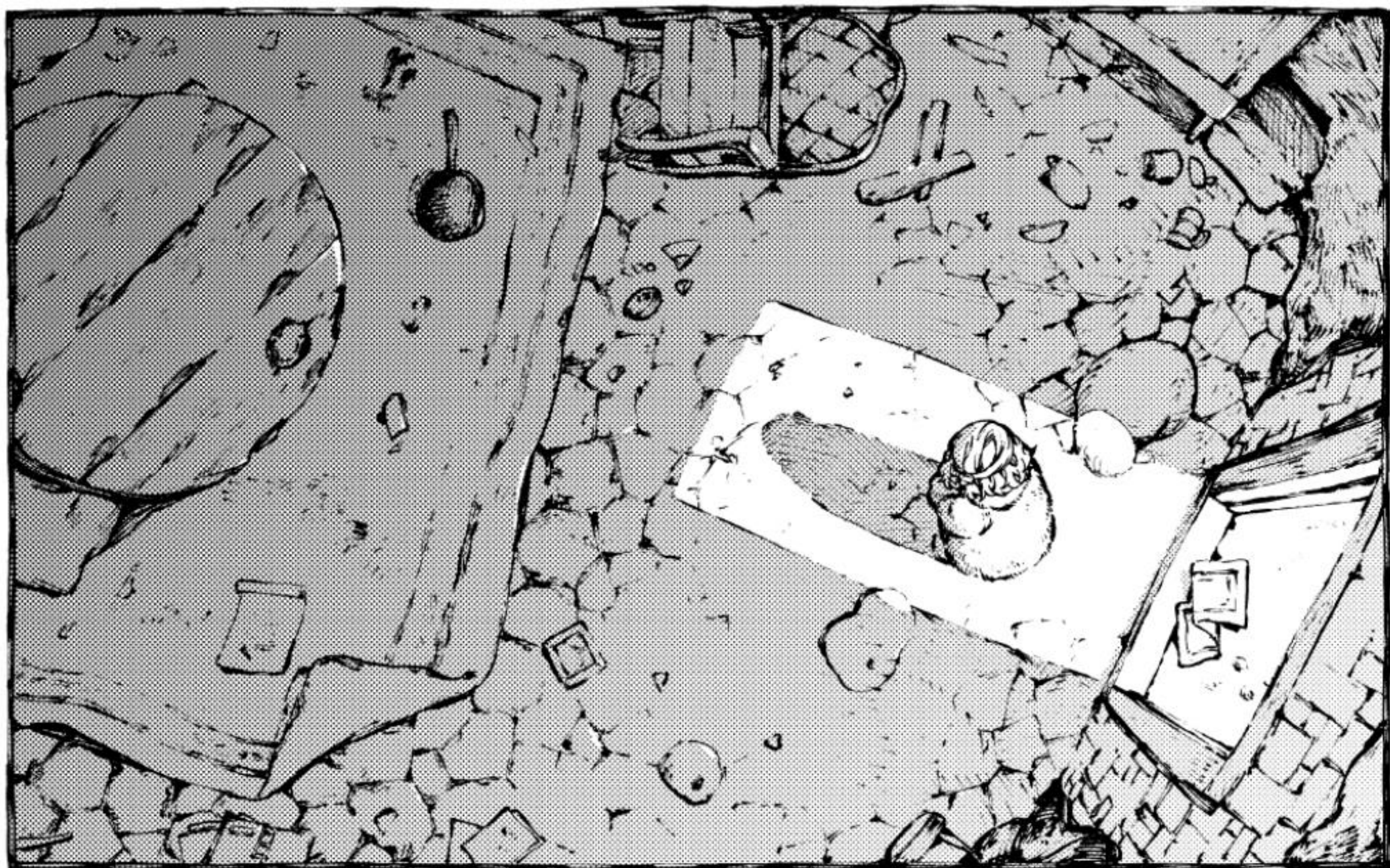
(光文社古典新訳文庫刊)

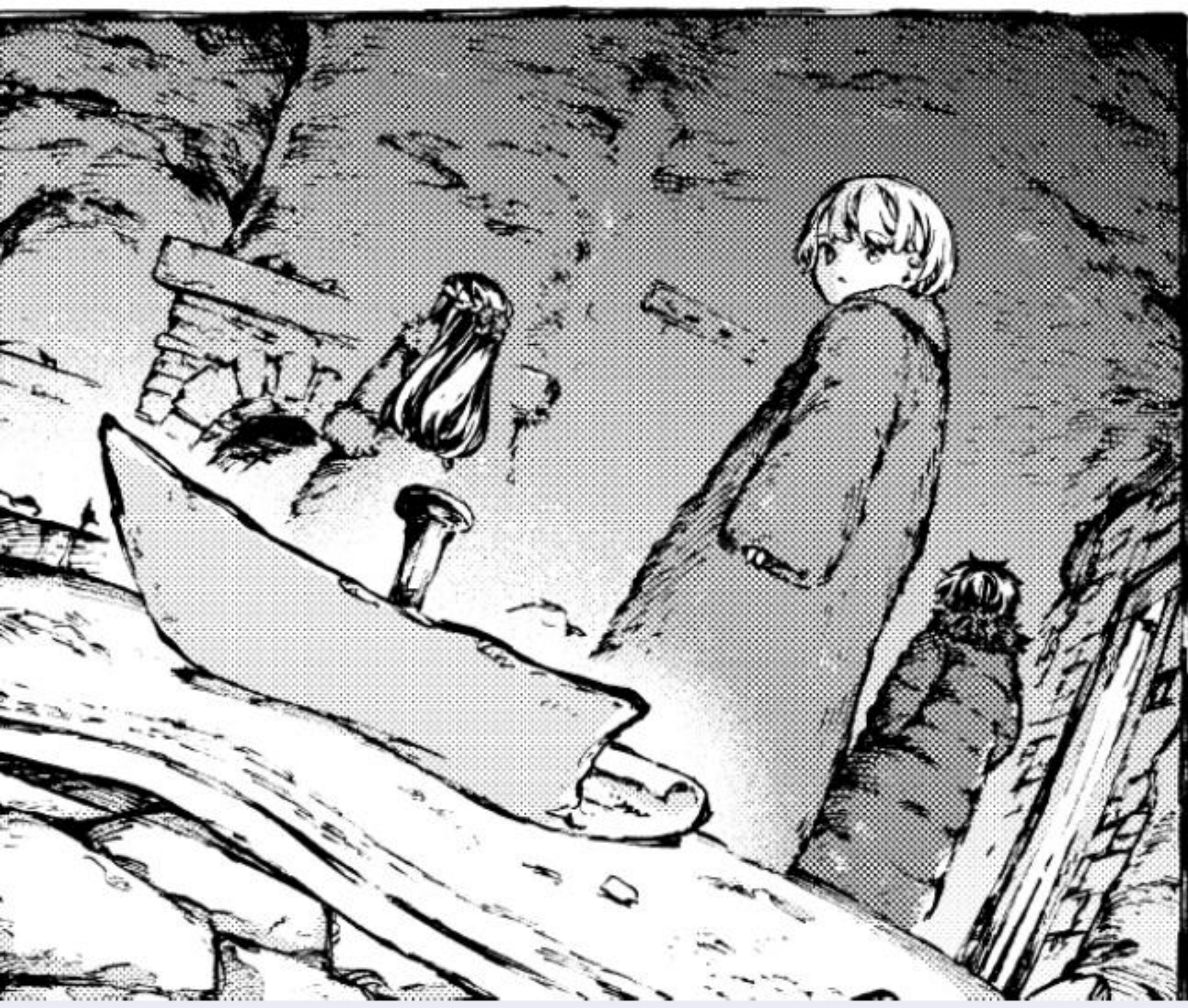


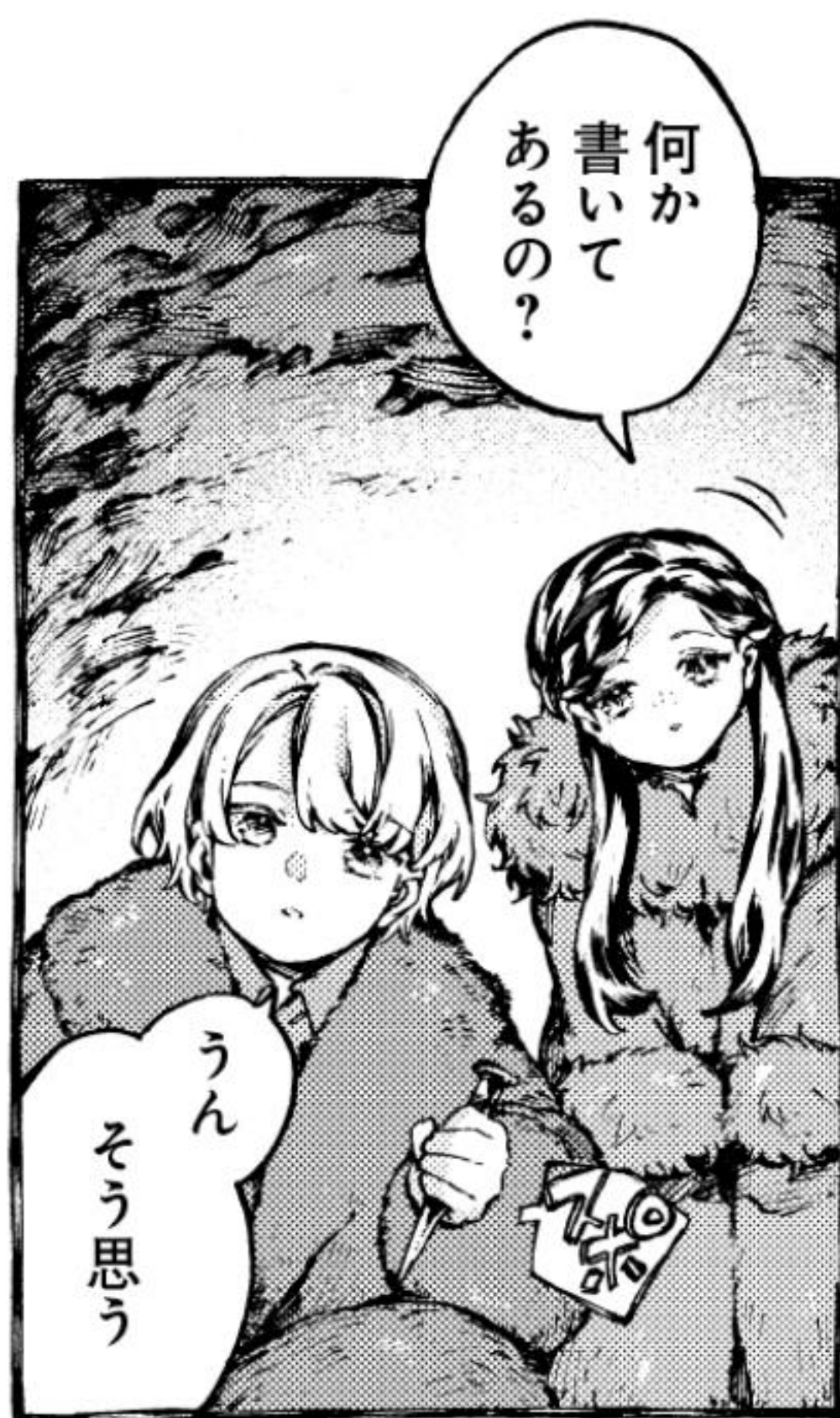
第11話 森の中へ(後編)













The former occupant of these premises, the Faun Tumnus, is under arrest and awaiting his trial on a charge of High Treason against her Imperial Majesty Jadis, Queen of Narnia, Chatelaine of Cair Paravel.

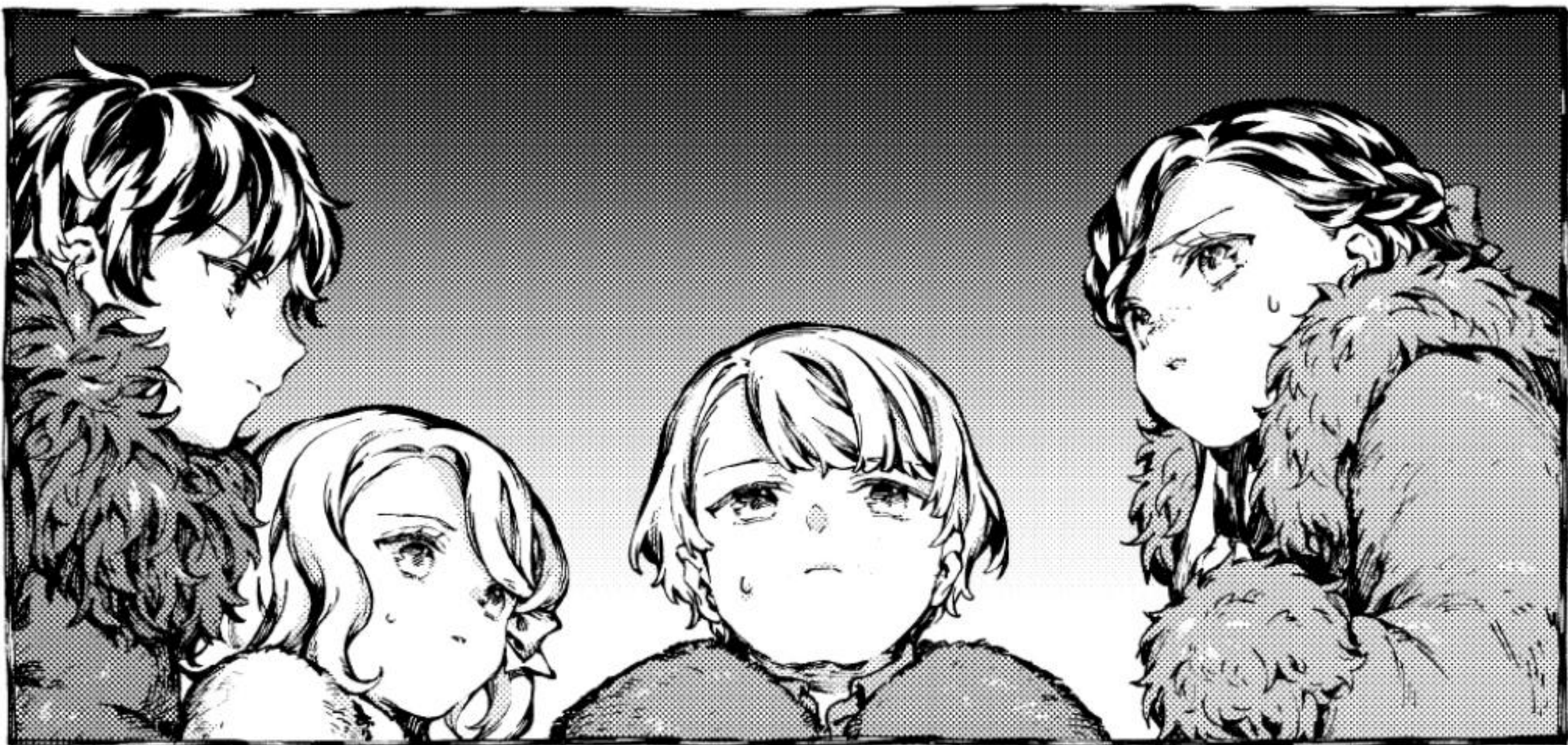
この住居の所有者であるところのフォンのタムナスは、逮捕され、裁判にかけられることとなった。
罪状は、ナルニアの女王にしてケア・パラヴェルの城主であり離れ島諸島をはじめとする諸領の女帝であらせられるジェイデイス女王陛下に対する大逆罪、および右の陛下の敵をもてなし、スパイをかくまい、〈人間〉と親交を結んだ罪である。

Signed MAUGRIM,
Captain of the Secret Police,

LONG LIVE THE QUEEN!

署名 秘密警察隊長 モーグリム

女王陛下万歳!





恐ろしい
魔法使いで

白い魔女なの

みんな――

…森の人たちは
みんな――

その女のことが
大嫌いな

その女が
この国に魔法を
かけたせいで

ここは
一年じゅう冬で

そのくせ
クリスマスは
ぜったい来ないの

あの……



これ以上先へ
進むのはどうかと
思うんだけど



だって
なんだか
危なそうだし



楽しいことも
あまり
なさそうだし

それに

どんどん
寒くなって
くるし



食べる物も
持って
こなかったし...



...ねえ

もう家に
帰らない？

だめよ
そんなこと











ぼくも
そう思う



できる
ことなら

家にもどって
食料庫から
何か
取ってきたい
ところだけど



でも

食べ物か
ないことは
心配だな



このまま先へ
進むしかない
と思う



いったん
この国から
出ちゃったら

また
もどってこられる
保証がないからね

そうね

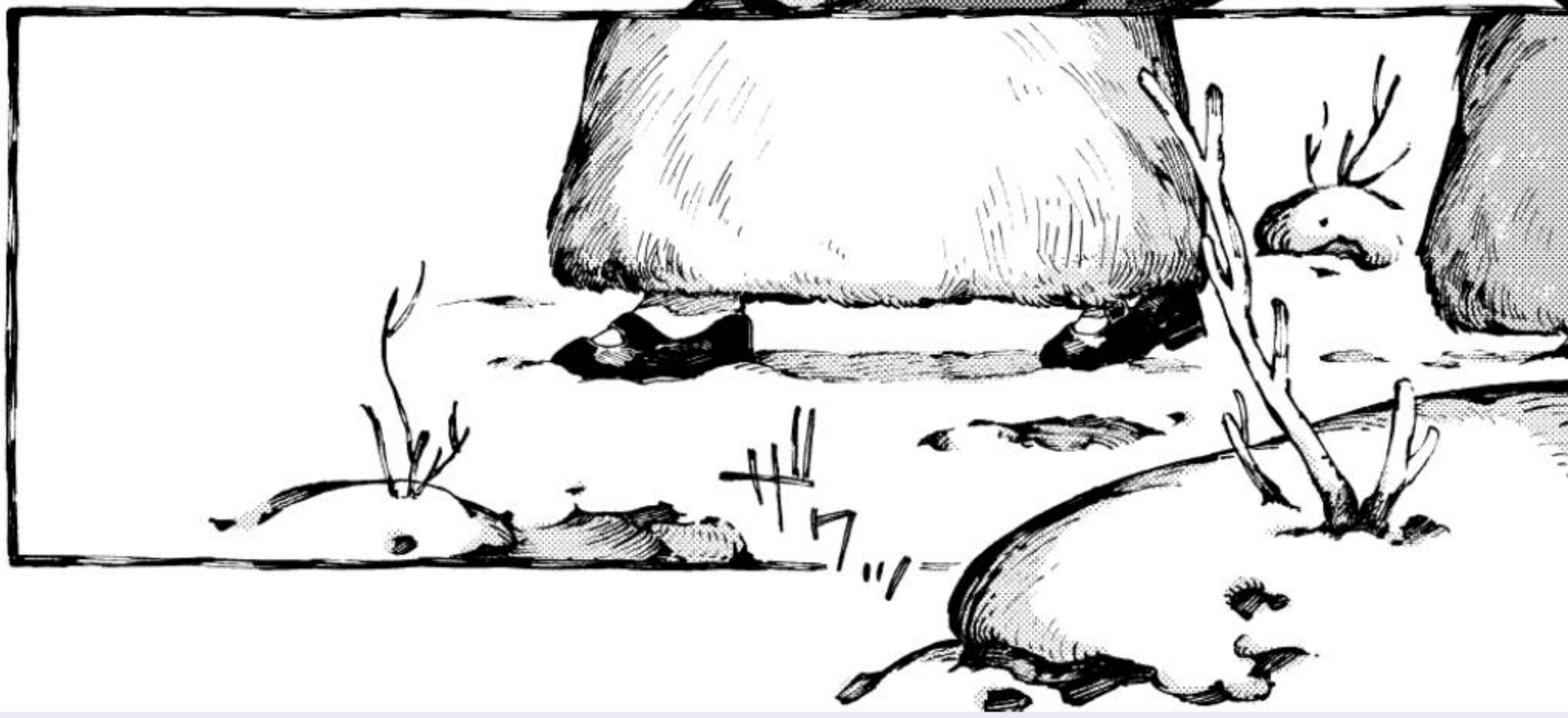
フォーンが
どこに閉じこめ
られてるのかさえ

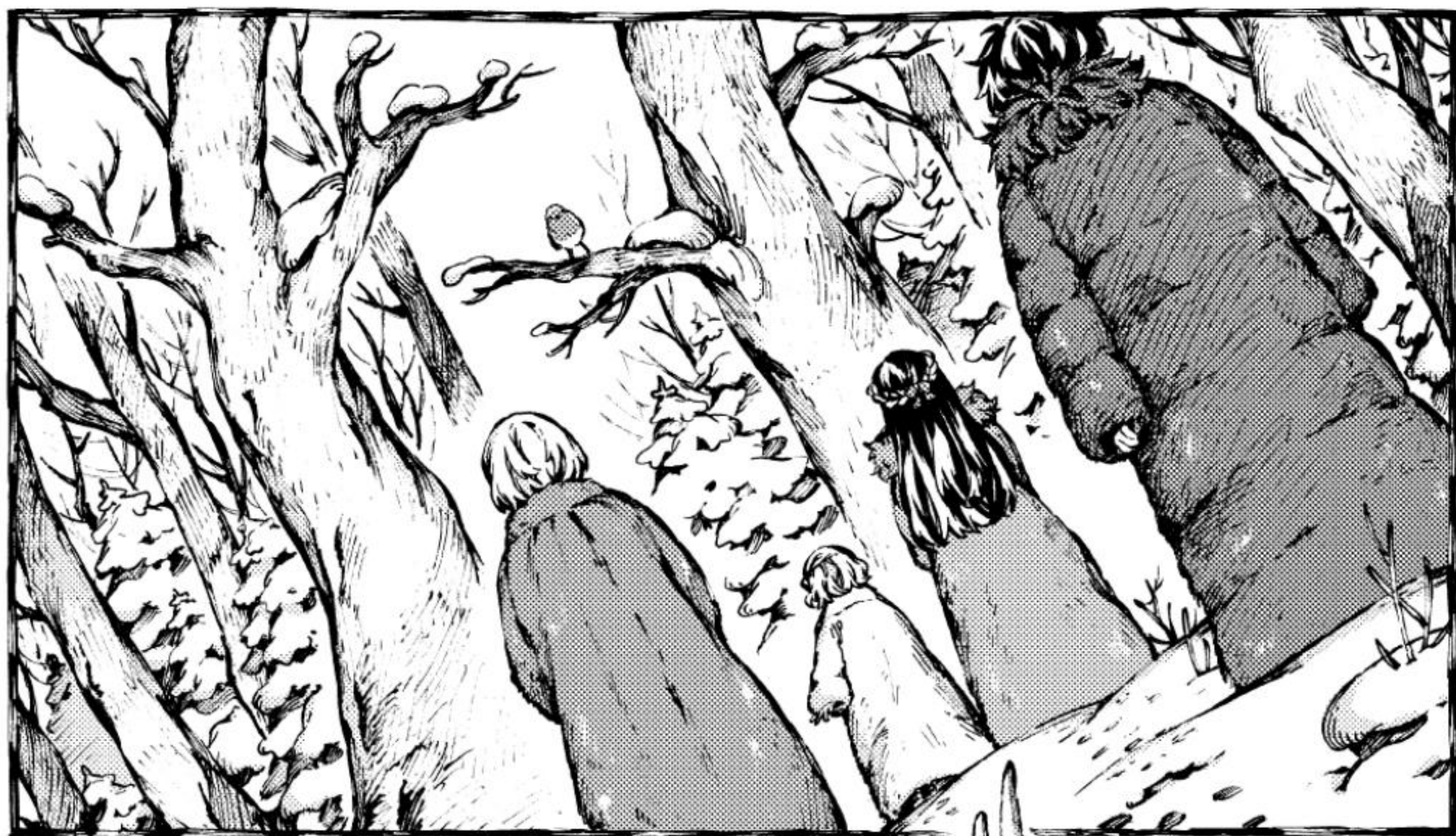
わかれ
ばなあ！

見て！



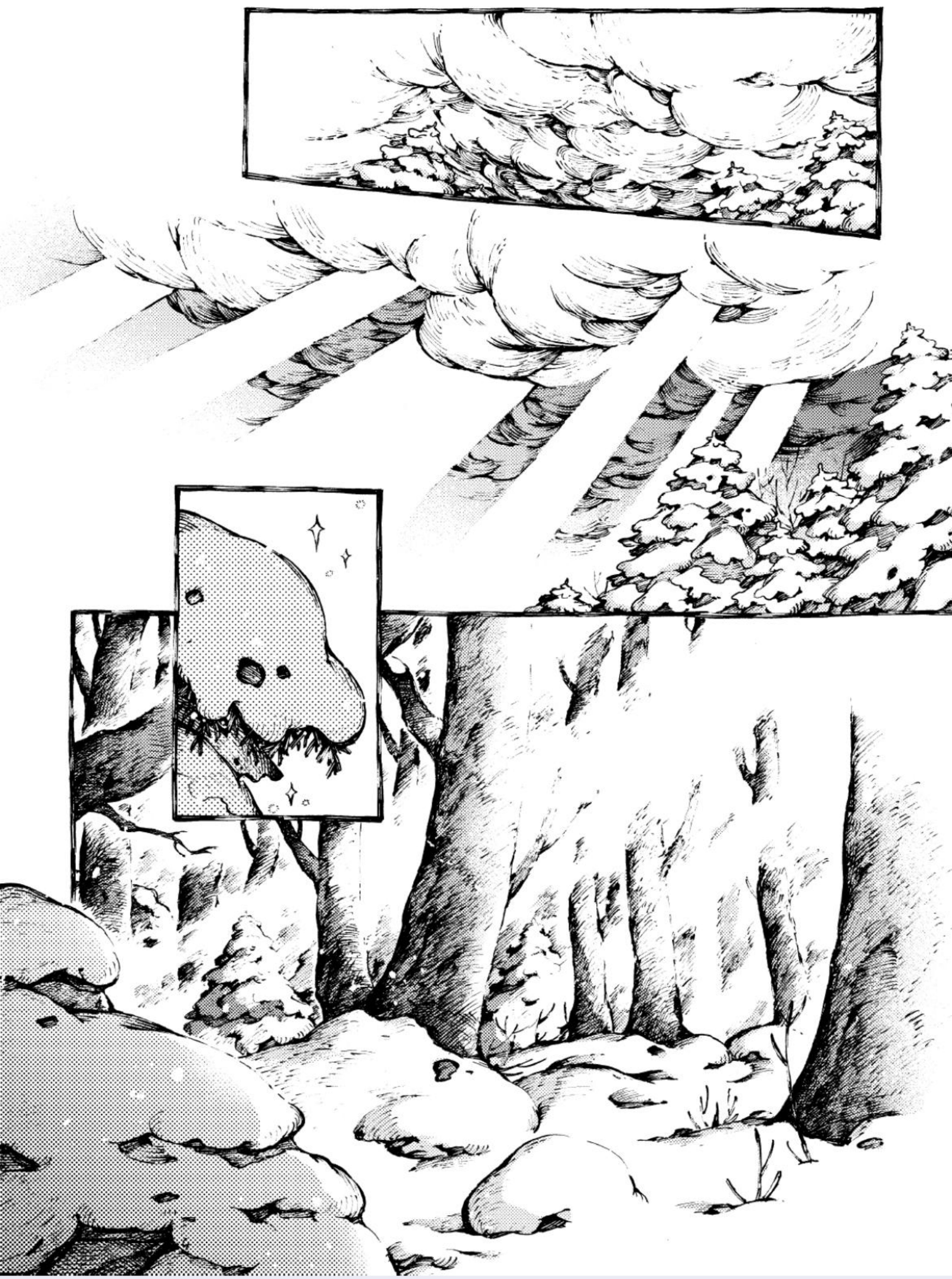














……そうやって
お高くとまるのを
やめて

ぼくと
口をきく気が
あるんなら

耳寄りなこと
教えてやっても
いいけどな

何だよ？

しっ！
大きな声
出すなよ



女の子たちを
怖がらせたって

しょうがないだろ



あのさ
あんた

いま自分たちが
何やってんのか
わかってんの？

どういう
こと？



正体も何も
わかんないやつ
案内に
ついていってる

ってこと



あの小鳥が
どっちの側の
者なのか

どうやって
わかるんだ？

ぼくたちを
罠にはめようと
してるかも
しれないじゃないか

そりやまた
ひねくれた
考え方だな

だって

コマドリ
だぞ？

ぼくが読んだ
いろんな物語に
出てきたコマドリは

みんな
いい小鳥だったよ

コマドリが
悪い側に
つくなんて

考えられない
けどな

それを
言うなら

そもそも
正しい側ってのは

どっちなのさ？

フォーンが正しい側で
女王（たしかに魔女
だとは聞いたけど）が
悪い側だって

どうして
わかるわけ？



どっちの
ことも

ろくに
知らないのに



フオーンは
ルーシーを
助けてくれたから

それはフオーンが
そう言ってるだけだろ

ほんとうか
どうか

わかったもんじや
ないよ



それに

もうひとつ
問題がある



昼めしにも
ありつけそうに
ないしさ



…あ！



考えてなかった

しかも



——
帰り道

わかってんの？